

梅鶯仏教壮年会報

第84号
2010年
12月12日

除夜会

竹灯籠の夕べ

12月31日

(大晦日)



夜6時〜除夜の鐘

竹灯籠点灯

夜7時〜お勤め(正信偈)

法話

＊本年も美味しいたこ焼きがあります

~~~~~

あの小川の水も この大河の流れも  
ひたすら海をめざして流れていく。  
はるか行く手に待っている。  
海の呼び声に 気づいたのだ。

私も はやく  
私を呼ぶ声に 気づかねばならぬ。  
私の生命の 生き往(ゆ)く先から  
「安心して おいで」と  
「喚(よ)ぶ声に」  
「なもあみだぶつ」の呼び声に！。

こころの掲示板(寺川幽芳先生)より

ミャンマー(旧ビルマ)

の仏跡を訪ねて④

副会長 森 勝昭

2月28日(三日目)

5時15分モーニングコール、  
朝食は中庭でまだ夜が明けていな  
い薄暗い中でバイキング。  
バカンからマンダレーへ移動、  
濃霧にて飛行機が飛べ  
ず、1時間30分程の  
遅れの案内があり、そ  
の間の仏跡巡り、このバス  
が帝産バスで、このバス  
い・な・び・つくりやら大笑



マンダレーに無事到着、ここは  
ヤンゴンに次ぐ第2の都市で人口  
約100万人、ビルマ最後の王朝  
の首都でありました。この地は、  
日本軍がビルマに侵攻し、マンダ  
レーを1942年(昭和17年)  
5月に占領した  
激戦地であつた  
そうです。

帝産バスの中  
から市内観光、  
質素な柿色の衣  
を着てお坊さん  
が歩いておられ  
ました。



国内最大級、最  
高位の僧院を訪  
問

する。  
僧侶・尼僧(女  
性僧侶)・小僧  
など修業生活  
を送つておられ  
た。

僧院の先生から  
お話を聞くこと  
が出来ました。

この先生は今  
も一日一食の規  
律を守つておら  
れます。

若い僧は、時代  
の流れで一日二  
食だそうですが、  
本での飽食時代  
は・・・

ここでも反省。  
つづく



本年度の仏壯  
報恩講が去る1  
1月27日に、  
13名の会員の  
参拝のもと勤  
修されまし  
た。勤行、法話  
引き続き、な  
やかに懇親会  
が持たれました。



